

教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	平川靖之	所属	電気電子工学科	職位	教授
----	------	----	---------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40	担当科目授業: 令和5年度までの予習課題と授業プリントを使用したスタイルを継続する。板書に時間を要する内容については、PowerPointでスライドを用意して実施しているが、その内容を吟味する。 卒業研究: 現在進めているテーマ2つを継続する。卒業研究論文の学生の提出締切を、発表準備に十分に時間が取れるように、後期期末試験前に設定できるように調整する。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	30	共同研究: 卒業研究で進めている研究が2つとも共同研究であるが、コロナの影響でこれまで進捗状況が芳しくないため、現在以上の進捗で進め、学会発表につなぐ。 執筆: 出版社に依頼された著書(分担)を完成させ、出版にまで漕ぎ着ける。
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	15	学級担任: 3年生の担任を担当することとなったため、学生の立場にたった指導を行い、勉学・進路等の相談に乗る。 クラブ活動: 担当クラブの引率監督の割り振りを責任持って果たす。
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	10	学級担任: 3年生の担任を担当することとなったため、学生への連絡等、遺漏のないように行う。 委員会: 変更になる可能性もあるが、変更になった場合にも、その任を責任を持って果たす。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5	学会発表: コロナの影響で、低迷していたが、最低2件は国内発表を行う。可能ならば、専攻科生にも発表してもらおう。 学外団体活動: JSPSの第182委員会が終了し、その継続委員会には参加しないため、担当であったHP作成業務を後任者に引き継ぐ。 その他: 学術専門誌の論文査読(依頼分)を実施する。
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	平川靖之	所属	電気	職位	教授	報告年度	令和5年度
-------	------	----	----	----	----	------	-------

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	40	<ul style="list-style-type: none"> ・前期に本科4科目、専攻科2科目、後期に本科4科目、専攻科1科目を担当する。 ・Teamsを通して、本科にはForms形式の予習を課し、専攻科は、予習提出を課し、予習の習慣を身につけさせる。 ・5年生を6名、専攻科生を2名、それぞれ研究指導する。 ・次年度の専攻科の応用電磁気学の教科書を検討する。 	45	<ul style="list-style-type: none"> ・本科、専攻科のすべての担当予定科目を開講・完了した。 ・Teamsを通して、本科・専攻科ともに予習を課し、予習の習慣を身につけさせた。 ・5年生を6名、専攻科生を2名の研究指導した。 ・次年度の専攻科の応用電磁気学の教科書を選定した。 	担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導 学生数 教育方法改善内容
研究	25	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得した外部資金を基に、製造過程におけるゴムの電氣的等価回路の研究を進める。 ・大学との共同研究である微粒子懸濁液のレーザースペックルによる評価法の開発を進める。 ・コロナ禍で停滞した研究を再活性化させ、学会発表を複数回行う。 	20	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得した外部資金を基に、製造過程におけるゴムの電氣的等価回路の研究を実施し、ファーストデータを得た。 ・大学との共同研究である微粒子懸濁液のレーザースペックルによる評価法の原理的な実証実験を行なった。 ・学会及び研究会における発表を計2回行った。 	論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	10	<ul style="list-style-type: none"> ・硬式野球部の顧問として指導を行う。 ・昨年度・一昨年度に担任をしたクラスの学生のバックアップを行う。 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・硬式野球部の顧問として引率を2度実施した。 ・昨年度・一昨年度に担任をしたクラスの学生の相談に乗り、進路等の指導を行なった。□ 	クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	15	<ul style="list-style-type: none"> ・企画主事補として、本校の国際交流関係の校務を行う。 ・企画主事補として、本校運営を正常状態に戻す体制作りに協力する。 ・数回の割り当てのある寮の宿直に対応する。 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・企画主事補として、本校の国際交流関係の担当となったが、事情により途中で役から外れた。 ・企画主事補として、本校運営を正常状態に戻す体制作りに協力したが、不十分なままであった。 ・寮の宿直を2回担当した。 	主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	10	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ゴム協会九州支部幹事として、1月の新春講演会を開催する。 ・JSPS産学協力研究委員会第182委員会のHP運営を行う。 ・学術専門誌の論文査読(依頼分)を実施する。 	15	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ゴム協会九州支部幹事として、1月の新春講演会を担当して成功裡に終了した。 ・JSPS産学協力研究委員会第182委員会のHPの管理を行った。 ・学術専門誌の論文査読(依頼分)を1件実施した。 	所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかかる(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。